

【学校教育目標】

たくましく 心豊かな 雲浜の子
～主体的に問題解決に取り組む子を育てます～

めざす学校像

主体的に問題解決に向かう
子どもの育成に努め、変化
の激しい社会を生き抜く人
間づくりに取り組む学校

めざす児童像

自分の身の周りの問題や課題に対して主体的に関わ
り、友達と協力し・対話しながら、問題解決に意欲的
に向かう児童

めざす教師像

未来を創る人材を育てる
ことにやりがいと誇りを
持ち、自己向上を目指す
教師

【研究主題】

主体的に問題解決に取り組む子どもの育成
～ 深い学びにつながる対話的な授業の追究 ～

【研究の仮説】

単元でつきたい力を明確にし、焦点化追求の授業を行う中で、
自ら課題や疑問を見つけ、解決しようとする力を伸ばすことができるだろう。

- ★ 単元でつきたい資質・能力を明確にすることで、教科の本質に迫る深い学びに向かうことができる。
- ★ 理想の振り返りからの授業構想、児童の振り返りからの授業考察を行うことで、授業向上を目指す。

- ★ 一人調べの方法を系統立てることで、自ら課題を見つける力を育てることができる。
- ★ 対話的な場での教師のコーディネート力の向上を図ることで、焦点化追求を深めることができる。

【研究の概要】

つきたい力を明確にした単元構想

焦点化追求のための対話的授業

- ◆ 助言者 福井大学大学院 教育学研究科教職開発専攻 准教授 小林和雄
- ◆ 参考資料 『資質・能力』と学びのメカニズム』

【これまでの研究】

① 児童（ひとり調べ）

- ◇ 関心：体験学習の体系化（H23）
- ◇ 意欲：異学年交流による自己有用感（H24）
- ◇ 態度：雲浜スタンダード（H21～26）
- ◇ 方法：一人調べの系統化（H30）

② 学級（みんな調べ）

- ◇ 方法：問題解決学習の確認（H25）
- ◇ 方法：考えの練り合い（H24～26）
対話的学びの基礎（H29）

主体的な学び

① 教師（授業力）

- ◇ 単元：単元構想の工夫（H27.28）
- ◇ 目標：課題の焦点化（H21～23、30）
つきたい力の明確化（H30）

② 家庭（家庭学習）

- ◇ 学習習慣：自主学習

③ その他の支援

- ◇ 振り返りによる学習評価（H28.29）
- ◇ 脳トレによる思考の活性化（H27）